

北上市総合計画 2021～2030 令和4年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和3年度）

基本方針	5.多様な人材が働きやすい環境の向上
基本施策	5-1.雇用環境の整備と労働力の確保
関連するプロジェクト	5.「北上×はたらく」プロジェクト

より多くの女性、高齢者、障がい者、外国人等が働くことができる環境を構築するため、中小企業へのワーク・ライフ・バランスや合理的配慮等の普及とともに、埋もれている人材のスキルアップと就労支援の充実、福祉・医療・介護・農林業分野の労働力確保に取り組みます。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

総合評価	A
------	---

R4事後	11
------	----

No.	担当部署	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象:R3) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況評価	達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R4に着手予定・着手済み ◆:R5以降の着手を検討)		
							内部要因	外部要因			
1	福祉部	●	障がい者の就労支援事業の充実	障がい者の自立を支援するため、すでに障がい者就労支援事業所の施設外就労等を受け入れている企業に対し、一般就労へのステップアップに向けた働きかけ等を推進し、福祉施設から一般就労への移行を促進する。また、福祉施設で働く障がい者の工資引上げを目指し、各施設のサービス向上を図るとともに、障害者優先調達推進法など関連する制度の周知に努める。	①②	就労支援施設を利用している障がい者の一般就職者数、北上公共職業安定所管内企業の障がい者雇用率が増加し、期待値を上回っている。	A	自立支援協議会就労支援部会が企業向けの障がい者雇用セミナー開催、一般就労希望者情報シートを作成し、マッチングを図った。障害者優先調達推進法など関連する制度の周知を図り、障害者支援施設からの物品調達額が増加した。	雇用率達成企業数が増加し、企業における理解が進んでいる。就労移行支援事業所の増加により一般就職する者の数が増加した。	◇自立支援協議会就労支援部会を中心に、企業に対して障がい者雇用についての啓発や事例紹介を行い、雇用希望に対してのマッチングなど適宜支援を行う。障害者優先調達推進法など関連する制度の周知を継続する。	
2	福祉部	●	介護施設で働く人材の確保	市内の介護サービス事業所等へ就職した人が、離職することなく働き続けるための支援を、関係機関と連携して充実させていく。	②③	・北上公共職業安定所管内企業の障がい者雇用率はR2より増加し、期待値を上回っている。北上市介護人材確保推進補助対象者数のうち就労継続者数は、R2より減少したが、期待値は達成している。 ・北上市介護人材確保推進補助事業について、令和3、4年度と新規申請はなく、近隣の自治体においても、この事業と同種の介護職のための奨学金返済を支援するという目的の事業は伸び悩んでいる。	A	北上市介護人材確保推進補助事業が伸び悩んでいる原因は、北上市介護人材養成補助事業との競合が考えられる。学生の立場になった場合は、補助額の観点から、あえてこちらを選択する必要はない。	介護現場の給与が市内工場に比較して低いため、収入面で魅力的な職場となっていない。	◇令和4年度以降、定住自立圏として、介護人材育成に取り組んでいくこととしているが、北上市介護人材確保推進補助事業は効果的な施策とは言えないとの意見が多い(他市の同種の事業も伸び悩んでおり、都市部からのUターンを考えた場合に、あえて介護現場を選択しないこと、奨学金返済分を差し引いても他業種との給与水準が都市部と違うといったこと等から。)	
3	福祉部	●	多様な人材を生かす取り組み	ジョブカフェ、ひきこもり支援、障がい者就労支援、生活困窮者就労準備支援などの関係機関の協力体制を充実させ、企業や社会福祉法人などとともによりユニバーサル就労を推進する。	②	北上公共職業安定所管内企業の障がい者雇用率は増加しており、期待値を上回っている。	B	自立支援協議会就労支援部会、障がい雇用の求人情報を共有するとともに、企業向けに障がい雇用の考え方、障がい特性への理解、制度に関するセミナー開催した。一般就労希望者情報シートを作成し、マッチングを図った。	R3年3月～障害者法定雇用率が上がる前に、北上公共職業安定所で周知を図ったことにより、雇用率達成企業数が増加した。	◇自立支援協議会就労支援部会を中心に、企業に対して障がい者雇用についての啓発や事例紹介を行い、雇用希望者に対してのマッチングなど適宜支援を行う。関係機関と協力をして、受け入れ先となる企業の開拓を継続する。 ◇生活困窮者の自立の促進を図るため、就労準備支援を継続して行う。 ◇ひきこもりネットワーク協議会を活用し、各支援機関のネットワーク機能を強化しつつ、利用者のニーズに即した支援を実施できるよう体制の充実を図る。	
4	商工部	●	障がい者雇用の推進	労働局との雇用対策協定に基づき、ハローワークと協力して障がい者就職相談会を開催するほか、ジョブカフェさくらによる利用者との相談と受け入れ先となる企業の開拓により企業と就労希望者とのマッチングを図る。	④⑤	就職率はR2より増加したが、期待値を下回っている。管内新規高等学校卒業求人の充足割合は、R2より増加し、期待値を上回っている。	B	・ジョブカフェさくらの就労支援を通じて企業と就労希望者のマッチングを図ったことにより、就職率の向上につながった。 ・市自立支援協議会が主催し、事業所、求職者それぞれに向けた「障がい者雇用セミナー」を開催した。	・コロナの影響で障がい者就職相談会を開催することができなかった。 ・コロナの影響により、職場実習等を自粛する企業がある。	◇引き続きマッチング機会の創出及びジョブカフェさくらを通じて就労支援する。	
5	商工部	●	人口減少下における労働力の確保	インターンシップの実施支援や企業見学会の開催などにより新規卒業者の市内就職を高めるほか、就職相談会等により、労働意欲がある者と企業とのマッチングを図る。	④⑤	就職率はR2より増加したが、期待値を下回っている。管内新規高等学校卒業求人の充足割合は、R2より増加し、期待値を上回っている。	B	・コロナの影響で一部中止せざるを得ない事業もあったが、インターンシップ支援、マッチング機会の創出、市内企業の情報提供、ジョブカフェさくらの就労支援などの事業の実施により就職率及び高卒者の管内就職率の向上につながった。 ・コロナでインターンシップ自体中止になった企業が多く利用は低調だった。 ・県も自営共催で企業説明会を開催し、市内企業と大学生の接点を創出した。 ・北上地区合同就職相談会を開催し、一般求職者と市内企業のマッチングを図った。	・コロナの影響で地元就職志向の高まりがみられた。 ・ハローワークを経由しない、就職活動が増えている。 ・有効求人倍率が2倍前後で推移し、人手不足の状況が続くが、新規求人数の状況のみならず製造業及びサービス業(主に人材派遣業)の増加が顕著となっている。	◇企業訪問を通じた実態・ニーズ把握及び北上市雇用対策協議会の体制強化による東北一円及び首都圏等からの人材確保に向けた取組拡大と高校・大学との積極的な情報交換を行い、連携可能な大学の進路担当者及び学生と相互交流を図っている。	
6	商工部	●	中小企業勤労者の福利厚生支援	中小企業における就労環境の充実強化、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、北上地区勤労者福祉サービスセンターのサービス内容拡充に向けた連携を強化する。	④⑤⑥	・就職率はR2より増加したが、期待値を下回っている。管内新規高等学校卒業求人の充足割合は、R2より増加し、期待値を上回っている。 ・就労環境に対する意識の高まりなどから認定制度等に参加している事業所数が増加し、期待値を上回っている。	B	ワークライフバランスに関する各種セミナーや、各種事業の周知・広報を図った。	いわて働き方改革推進運動参加事業者が前年比11社(18%)増加、いわて女性活躍推進企業等認証制度認定事業者が前年比5社(5.6%)していることが全体数値を押し上げている。	◇北上地区勤労者福祉サービスセンターの取り組みを通じて、中小企業の福利厚生支援を継続して行う。 ◇中小企業のワーク・ライフ・バランスに資する情報提供をHP、SNSを通じて発信していく ◇階層別人材育成セミナーを開催するほか、ジョブカフェさくらによる在職者向けキャリア相談対応をおこなう。	
								関係機関で組織する若手中部圏障がい者就労支援ネットワーク会議に参加し、情報共有を図った。	R3の障がい者の新規求職申込件数は145件であり、R1と比較して27件減少している。		
								・コロナの影響で地元就職志向の高まりがみられた。 ・県外高卒者が管内企業へ就職する人(202人)は管内高卒者が管内に就職する人(137人)より多く、他地域からの人材の呼び込み効果がでている。	管内高校を訪問し、市内企業情報を提供した。	R5.3年とR2.3年と比較すると卒業予定者が減少し、卒業予定者に占める進学希望の割合が増加しているため、就職希望者が減少している。	
								北上市地区勤労者福祉サービスセンターの会員数は加入促進のための事業所訪問など積極的に行うことが出来なかったため、8事業所退会、会員53人減となった。	北上市地区勤労者福祉サービスセンターへ運営費補助金及び中小企業会員の会費等の補助により福利厚生向上に寄与した。	コロナ禍によりテレワーク導入を契機として、ワーク・ライフ・バランスに影響や効果をもたらす事例もみられる。	

